



こんにちは



献血に来てネ。

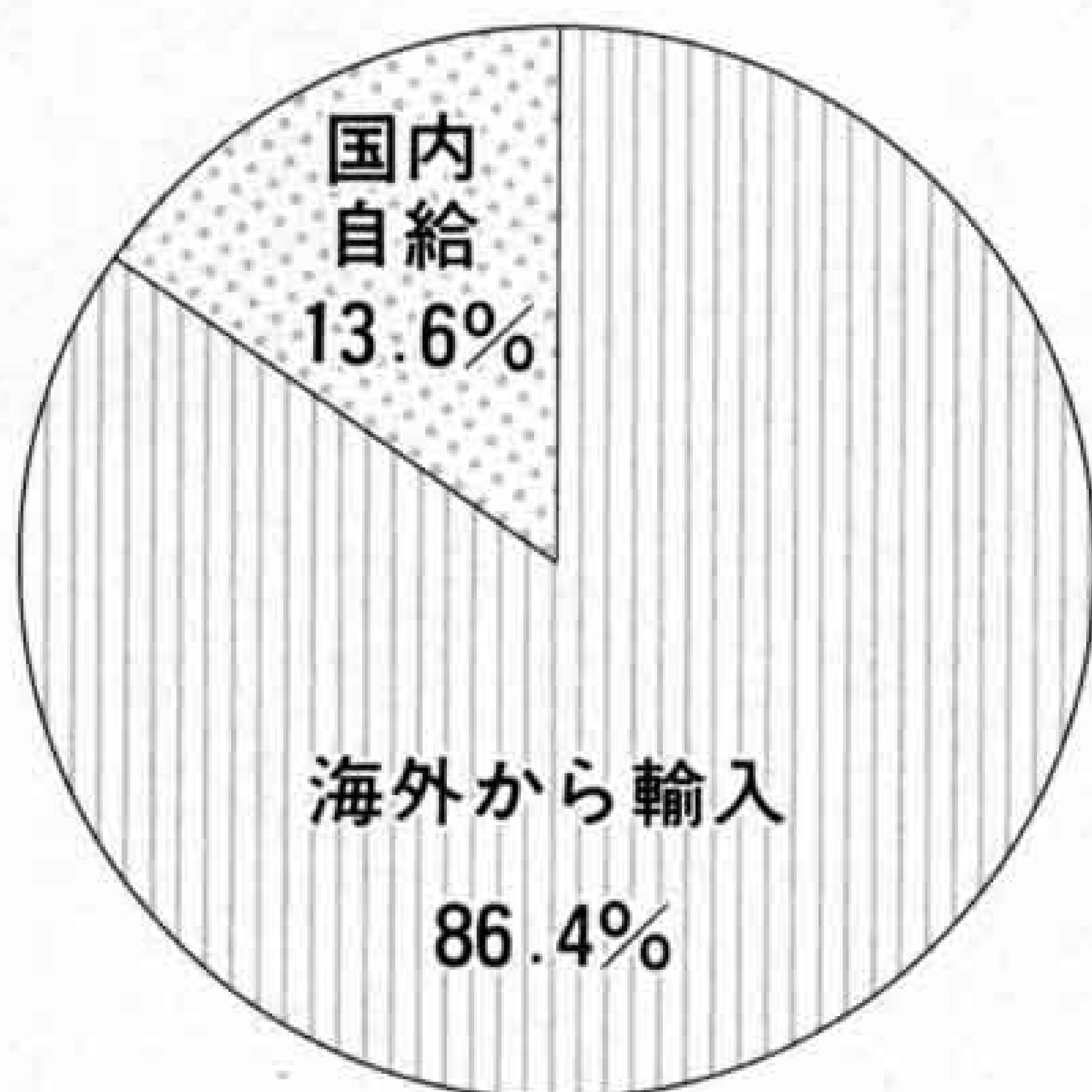
初めまして。僕たちアボちゃん。静岡県献血イメージキャラクターなんだ。みんなの血液型のA・B・Oから、アボちゃんて名前がついたの。よろしくね。

皆さんにはいつも献血に協力していただいて、とても感謝しています。皆さんからいただいた血液と思いやりのおかげで、たくさんの病気の人が助かっているんですよ。命を救われた人だつて、いつばいいし。人間は血液がないと生きていけないから。

でも、まだまだ血液の量が足りないんだ。下の一番左のグラフを見てもらうとわかるけど、国内で必要な血漿（血液の成分の一つ）の多くは、海外から輸入している状態。この海外からの血漿を原料にする凝固因子製剤を使用したために、エイズにかかった人は平成四年末までで二千人以上。日本のエイズ感染者の六十六パーセントです。

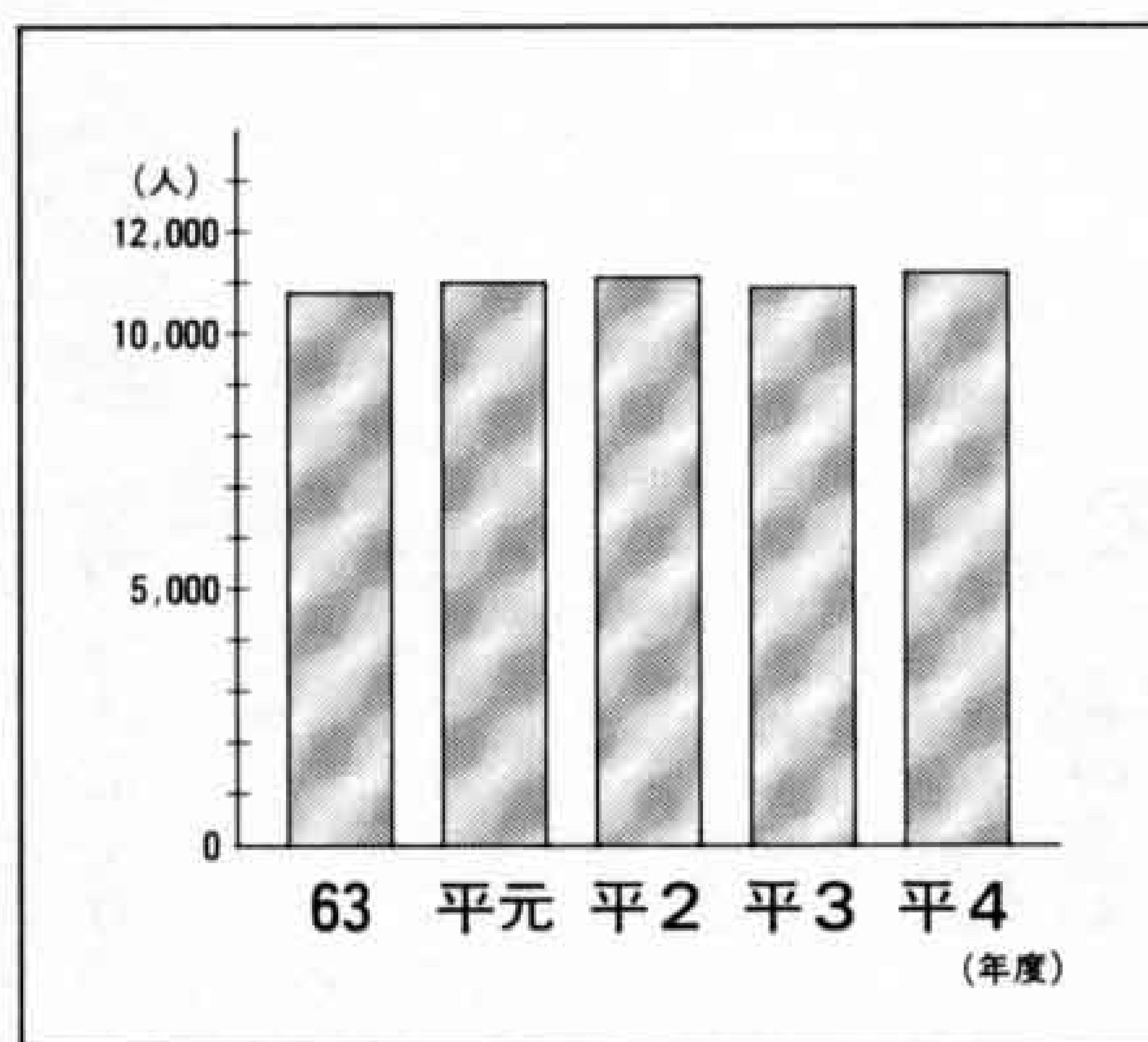
だから僕らは、安全な国内の献血だけじゃまかなっていかないと、皆さんに献血を呼びかけているんです。でも残念なことに、平成四年度の富士市の献血目標達成率は、東部九市でぶりから二番目。もつと大勢の人に献血をしてほしいんだ。

献血することは、そんなに難しいことではないけど、一人の献血で何人もの人ができるんです。皆さんの思いやりを待っています。



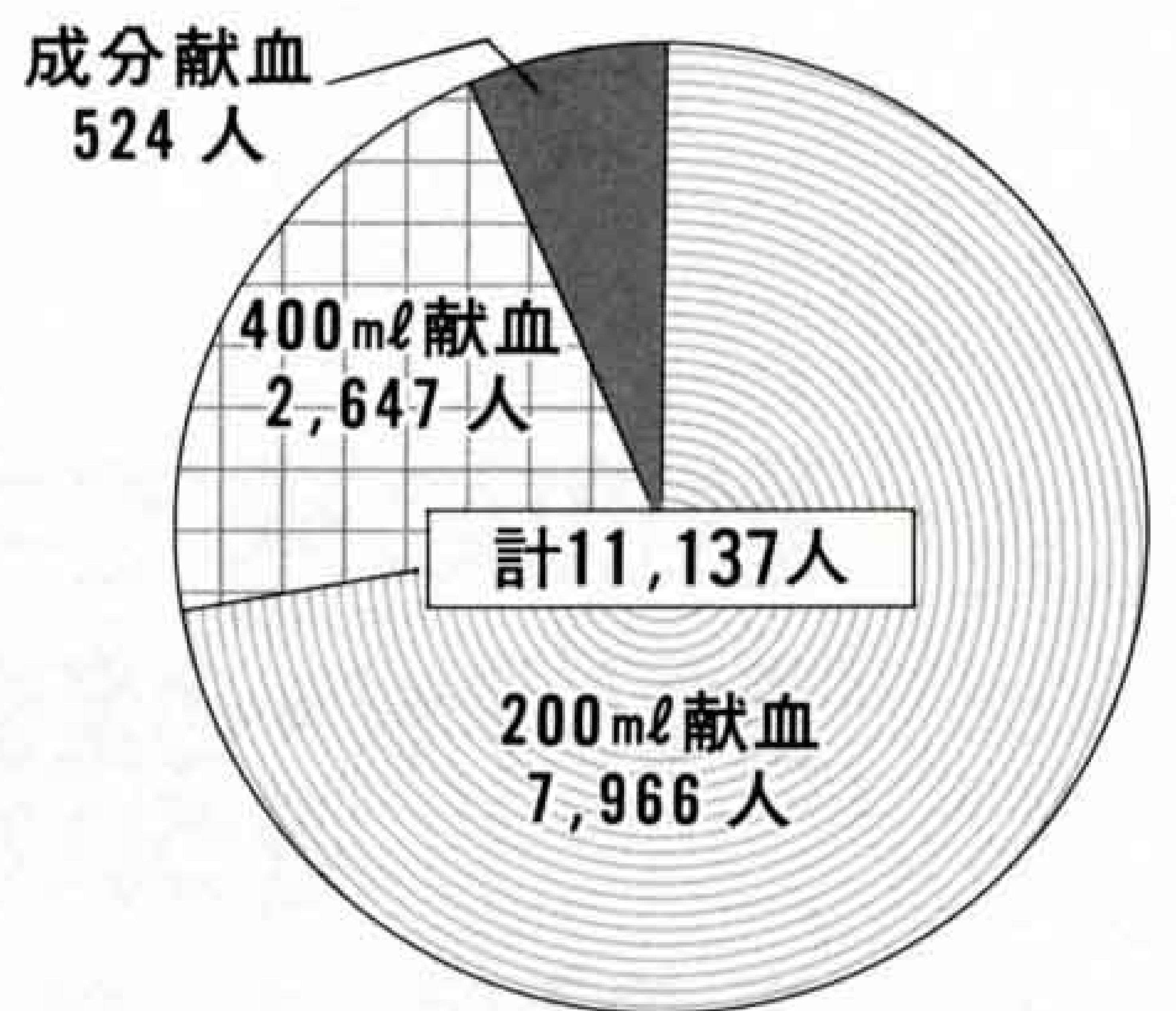
●国内で使用された血漿の区分(平3)

血友病の人になくてはならない凝固因子製剤は、血漿を原料とします。しかし、依然として海外からの輸入血漿に頼っているのが現状。



●富士市の年度別献血者数

富士市の献血者数は、5年前から減ってはいないものの、伸び悩んでいる状態。



●富士市の種類別献血者区分(平4年度)

手軽な200ml献血が一番多い。成分献血者が少ないですが、体に負担が少なく今足りない血漿を多く採取できるのが成分献血。成分献血者がもっとふえれば……

献血Q&A

献血には

どんな種類があるの？

献血は大きく分けて2種類あります

全血献血

全血献血は、皆さんの血液を二百ミリリットル、または四百ミリリットル採血し、血液のすべての成分を献血する方法です。

全血献血でいただいた血液は、すべての血液成分が含まれる「全血製剤」のほか、それぞれの成分ごとに分離し、「赤血球製剤」「血小板製剤」などとなって、外科手術後の輸血などさまざまなところで活用されます。

採血にかかる時間も十分程度と短かく、手軽にできる献血です。

医療に使用する安全性を高めるため、四百ミリリットル献血へのご協力をお願いしていますが、年齢や体重などの基準により献血できない人には、二百ミリリットル献血をお願いしています。

成分献血

成分献血は、成分献血装置を使って皆さんの血液から自動的に必要な成分だけを採取する方法です。患者さんの命に欠かせない、血漿や血小板といった成分だけを採取し、赤血球などは再び皆さんの体内へお返しします。

最も回復が遅いといわれる赤血球をお返ししますので、体への負担も軽い、安全な献血です。成分を取るため、三十分から五十分と時間はかかりますが、今海外からの輸入に頼っている血漿を、一人の献血者からより多く採取できます。あげる人にももらう人にもメリットがあるのが成分献血です。



私にも

できるでしょうか

16歳～64歳の健康な人ならどなたでも

ただし献血の種類などによって、多少の制限があります。

- 二百ミリリットル献血は十六歳から
- 四百ミリリットル献血・成分献血は

十八歳から 体重では

- 二百ミリリットル献血・成分献血は

男性四十五キログラム以上 女性四十キログラム以上

- 四百ミリリットル献血は

男女とも五十キログラム以上

このほかに、採血前の問診、血液比重測定などによって、健康状態が不良と認められた人は、延期ま

献血をして

病気がうつることは？

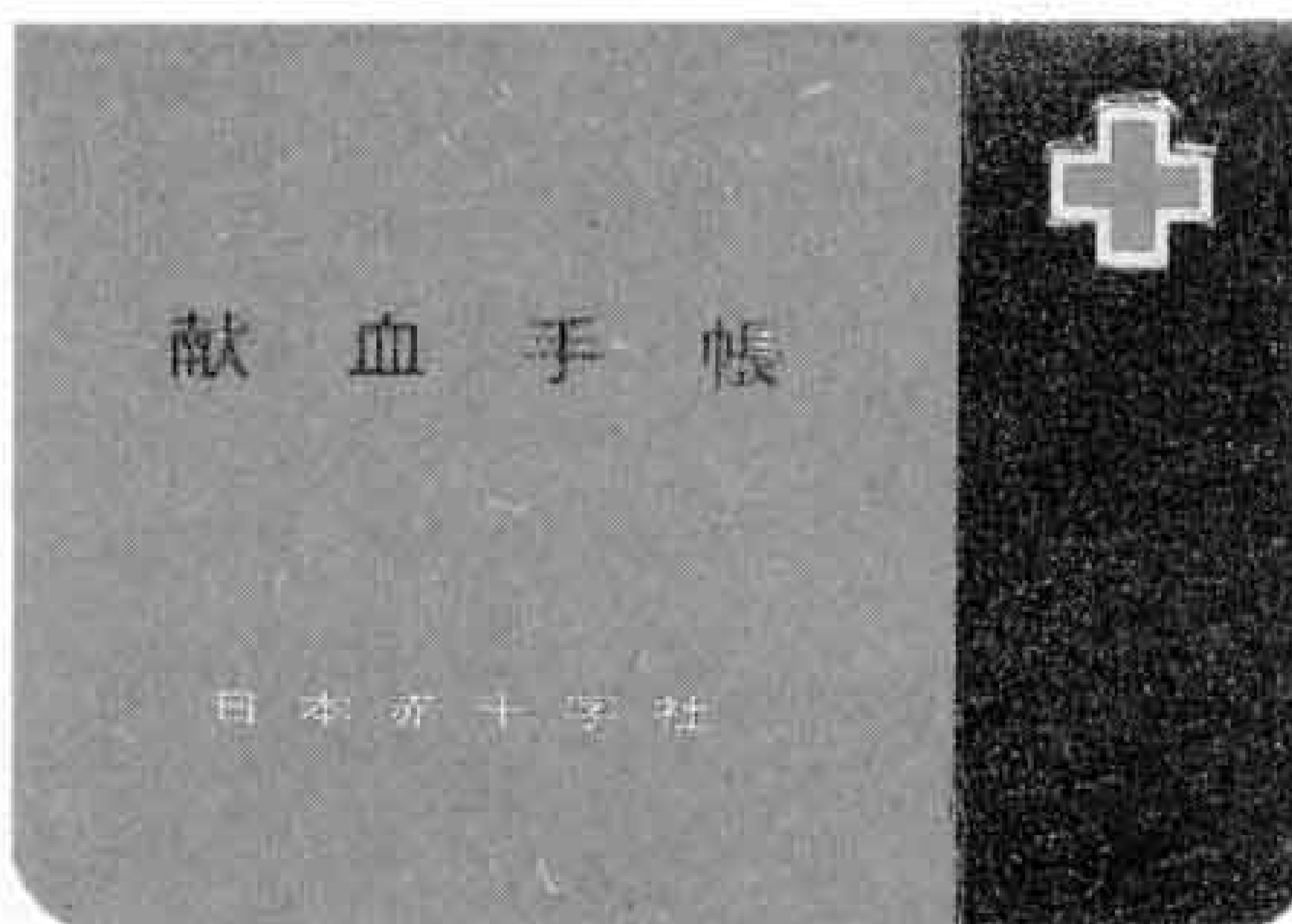
心配ありません。安心ください

献血をするにあたって、肝炎やエイズなどの血液で感染する病気がうつるのではないかと心配しているあなた、ご安心ください。

採血に使用する針やチューブは使い捨て。ですから病気がうつる



心配は、全くありません。安心して献血していただけます。



たは献血できない場合もあります。また、エイズにかかっている疑いのある人は、献血できません。

あなたの思いやり、お待ちしています。



献血は、思っているより難しいことではありません。皆さんの思いやりを少しだけ献血という形でいただければ多くの人の命が助かります。ご協力をお願いします。

献血はこちらへ

- 毎月第3木曜日 9:30～15:30 は市役所西口へ
 - 毎月最終土曜日 10:00～16:00 はJR富士駅前へ
 - そのほか各地区などで行っています。日程は広報ふじの毎月20日号をごらんください。
- 問い合わせ 社会福祉課 内線2312